

班別プレゼンテーション HOWTO

宇宙通信工学実習

プレゼン内容に関して

1. 軌道計算(実習課題 7)→ NOAA 追尾(実習課題 1)→ 画像処理(実習課題 2, 3)までの一連の概況を、流れ(時間軸)に沿って報告する。
2. 予測軌道の図、取得した画像、画像処理を行った結果得られた画像などを適宜挿入し、説明文を入れる。画像をただ挿入するだけでなく、必ず図の説明を入れること。
3. NOAA の追尾に関しては、追尾体制(役割分担)、追尾結果、難しかった点を報告する。
4. グループとして作業を行ううえで、うまくいった点、苦労した点などを報告する。
5. プレゼンにストーリーがあるように心がける。特にスライド間のつながりが分かるように。

プレゼン形式に関して

1. プレゼン時間は 1 班あたり 20 分程度。
2. スライドは Openoffice Impress を用いて作成する(具体的方法は後で述べる)。
3. スライドは最低 10 枚程度(タイトルページも含む)。
4. 各班のメンバー 1 人につき最低 1 枚はスライドの説明を行うこと。
つまり、発表中に順次発表者が交代していくことになる。
5. 最終日の 10 時からプレゼンを始めるので、9 時 50 分までに完成させる。

Impress の使い方

- 配布されたノートパソコンを用いる。
- デスクトップの Openoffice Impress をダブルクリックすると起動できる。
- 軌道計算・画像処理関連のファイルは、USB メモリを用いるか、アップロードサイト経由でノートパソコンへ持ってくることができる。
- 軌道計算の画像ファイル(.ps 形式)は、そのままでは Impress に張り込めないなので、表示したあとに **PrintScreen** ボタンを押して、ビットマップ形式に保存しなおしてから挿入する。画像処理で用いたファイルはすべてそのまま挿入することができる。
- 編集作業の後は、必ず保存すること。
- 玄関左の部屋にあるプリンターへ印刷することができる。